

支 出 書

決定日： 令和4年5月17日

支 出 金 額	200,200 円
支 出 科 目	広報費
支 出 先	明政会議員団 吉富 巧
支 出 年 月 日	令和4年5月17日
摘 要	市政報告印刷代として

請 求 書

¥	2	0	0	2	0	0
---	---	---	---	---	---	---

ただし、市政報告印刷代 として

上記の金額を請求いたします。

令和4年5月13日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 吉富 巧



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和4年5月17日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 吉富 巧



領 収 証

No 02101

よしと巧明政会議員団様

令和 6 年 5 月 10 日

右金額正に領収致しました ¥ 200 200 円

(18,200円消費税含む)

ただし 印刷代

内 訳	現金	✓	¥	手形	通	¥
	小切手		銀行 ¥	相殺		¥
	当座振込		銀行 ¥	合計		¥



中央印刷株式会社

〒830-0025 福岡県福岡市東区...

TEL (0942) 331-1118

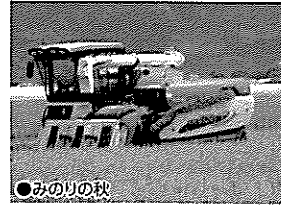
FAX (0942) 331-0319



社印及び取扱者印なきものは無効

◆3項目：農業政策「水田農業について」

Q. [質問内容] 担手の減少・高齢化やコロナ禍の影響などにより、米の需要減に伴う価格低迷で厳しい状況にある。これらの課題を解決し、持続的に発展していくには生産現場が求める適切な支援が効果的であると思うが如何か。



●みのりの秋

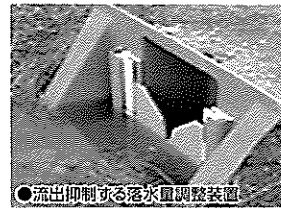
A. [答弁内容] 日本人の主食である米の生産は重要であり、これまで「経営規模の拡大」や「生産の効率化」等に取り組んできた。トラクターやコンバイン等、水田農業機械の導入に県事業を活用して支援してきたが、毎年多くの要望があり、更に県へ積極的に働きかけ予算確保等に努めたい。

Q. [質問内容] 主食米の生産と農地の適正管理や、豪雨への対策になるなど様々な課題に対して非常に重要な役割も果たしている。今後も「持続可能な水田農業の実現に向けた支援」が必要だと思うが、どのように考え取り組んでいくのか。

A. [答弁内容] 「持続可能な水田農業の実現」には更なる「低コスト化」や「省力化」が重要。ロボット技術や情報通信技術など先端技術の活用を図る「スマート農業機械の導入」の積極的な推進が必要。ロボットトラクターやロボット田植機械などの導入技術を県や関係団体と連携し、水田農業DX推進事業の活用に取り組んでいく。

◆4項目：久留米市の今後の農業政策について

Q. [質問内容] 基幹産業である農業の発展は久留米市が健全に成長し発展していく為に大変重要である。農業を取り巻く状況や、これまでの取り組みも踏まえ久留米市の発展に向けて、今後どう取り組みを考えていくのか。

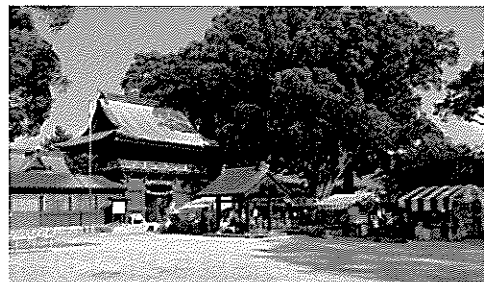


●流出抑制する落水量調整装置

A. [答弁内容] 農業は人々が生活していく上で不可欠な「食」の供給を担い、又国土や自然環境の保全・地域コミュニティの形成や文化の伝承など、幅広い機能を有している。今後も農業の有する公益的機能の理解促進を図るとともに、「農業都市・久留米」の農産物がブランドとしての認知度を高めて農業者の所得向上につなげていく。



●ウクライナ募金活動



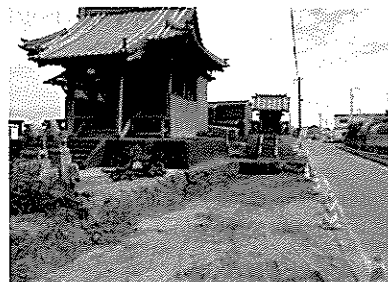
●北野天満宮



●コスモス街道



●いきいきサロン



●稲敷地区道路整備

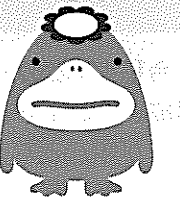


●歩道設置整備

久留米市議会 明政会議員団

よしとみ巧の市政報告

「久留米市に活力を! 子どもに未来を!」



くろっば

久留米市イメージキャラクター

「久留米市」発展のため「ふるさと北野」発展のため

3月議会

令和4年 第1回市議会定例会 2月25日～3月25日開催
令和4年度 予算審査特別委員会 3月14日～17日開催



久留米市議会議員 よしとみ 巧

◆令和4年1月23日に久留米市長選挙が行われ、原口新五市政がスタートしました。

原口市政の是非を問いながら、30万都市久留米市のさらなる発展に向け引き続き議会活動に取り組んで参ります。

◆久留米市議会議員として、3期12年目を迎えることができました。3月議会では、議案の審査付託を受け、建設常任委員として、議会提出議案を審査いたしました。

これまで、多くの経験と実績を積み、久留米市・北野地域のために、市民の皆様の意見や思いに答えるべく、全力投球で走り続けてきました。今後もさらに精進を重ね、久留米市・北野地域の課題と活性化のために、努力して参ります。今後とも、皆様のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度 久留米市の市政運営方針

1.安心・安全のまち

新型コロナウイルス感染症や度重なる浸水被害から市民の生命・健康・財産等を守ることを最優先に、安心して暮らせるまちづくりを進める。

- 保健医療機能・体制の充実
- 総合的な危機管理の強化
- 暮らしの安全対策の推進
- 快適な都市環境の確保
- 脱炭素・循環型社会の構築

2.活力のあるまち

新型コロナウイルス感染症の影響で傷んだ地域経済を振興するとともに、生活の基礎となる雇用の場を確保し、活力あふれるまちづくりを進める。

- 多様な地域産業の創出と振興
- 魅力ある農業の振興
- 観光の振興、MICE誘致の推進
- ネットワーク型のコンパクトな都市の形成
- 集い、楽しむ、水と緑の空間の創出

3.生き生き生活できる、活躍できる共生のまち

子育て支援をはじめ、教育・介護・福祉などが充実し、女性・子ども・高齢者・障害者・外国人、同和問題など、すべての人の人権が守られた、誰もが生き生きと生活ができ、活躍できる共生のまちづくりを進める。

- 安心して産み、育てられる子育て・教育環境の充実
- スポーツ、文化、芸術の振興
- 人権擁護と男女共同参画の推進
- 市民活動・地域コミュニティ活動の活性化
- 高齢者、障害者、貧困対策など福祉の充実

令和4年度 久留米市予算規模(暫定予算のため一般会計予算は前年度の42%の規模)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	伸び率
一般会計(暫定)	602億8000万円	1427億8000万円	▲825億0000万円	▲57.8%
特別会計	931億2100万円	905億1200万円	26億0900万円	2.9%
公営企業会計	292億8000万円	271億9700万円	20億8300万円	7.7%
予算総額	1826億8100万円	2604億8900万円	▲778億0800万円	▲29.9%

久留米市議会議員 よしとみ 巧

〒830-1101 久留米市北野町中川372
TEL.78-4752 携帯: [REDACTED]

令和4年度 久留米市暫定予算のポイント

令和4年度の一般会計予算は、1月に市長選挙が行われたことにより、4月から6月までを対象期間とした『暫定予算』を編成しています。『暫定予算』は通常予算を編成するまでの「つなぎ予算」で市民生活に必要な公共サービスを提供する経費が中心となっています。従って重要な政策方針による事業や今後重点化して取り組む事業は6月議会で提案される通常予算で具体化します。

一方で暫定予算期間も久留米市の喫緊の課題である『新型コロナウイルス感染症対策』や『防災・減災対策』に切れ目なく取り組めるよう、必要な経費を編成しています。

令和4年度 暫定予算の主な事業

防災対策強化事業

.....3402万円

SNSを活用した情報収集や情報発信などを行い、全市的な災害対応力の強化を目指す。

市民活動・絆づくり推進事業

.....1311万円

市民との協働によるまちづくりを進めるため、市民公益活動団体等が行う事業活動への助成を行う。

校区コミュニティ組織運営費等補助事業

.....2億1222万円

校区コミュニティ組織(46校区)の運営及びまつり等にかかる経費の一部助成を行う。

ふるさと・久留米応援事業

.....22億2832万円

久留米の魅力を発信し、ふるさと応援寄付者の拡大とリピーターの確保を図る。

生活困窮者自立支援事業

.....1448万円

経済的・社会的な自立を包括的に支援し、生活困窮者に寄り添った伴走型の支援を行う。

子どものための教育・保育給付費

.....26億2012万円

保育所、認定こども園、幼稚園等に対して、運営費や給付費などの財政的支援を行う。

学童保育所運営事業

.....1億6413万円

子どもたちが安全で有意義な放課後を過ごすため、昼間保護者のいない児童の預かり。

新型コロナウイルス感染症予防対策費

.....8億6104万円

医療体制やPCR検査体制の確保など、市民の健康と命を守るための感染症対策。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

.....7億4140万円

医療機関への委託や集団接種会場の設置など、ワクチン接種を円滑に実施する。

ごみ減量・分別リサイクル推進事業

.....7億3000万円

ごみ減量と限られた資源の有効活用を促進し、循環型社会を構築する。

園芸農業等総合対策事業

.....4億1698万円

園芸作物の産地形成や持続的発展を促進するため、ハウス施設や省力機械等の整備を支援する。

生産環境整備事業

.....1億9107万円

農業者と地域住民が共同で取り組む農地、水路、農道等の維持活動を支援する。

中小企業金融対策事業

.....64億8120万円

中小企業、小規模事業者の資金繰りを支える制度融資等を行う。

市街地浸水対策事業

.....5億181万円

国・県と連携して、浸水被害の軽減を図る対策に取り組む。

非常備消防費

.....1億1906万円

地域の安全安心を守る消防団活動に必要な経費。

教育ICT活用事業

.....1億5897万円

国のGIGAスクール構想に基づき配備したコンピュータ端末を活用し、誰一人取り残すことのない学びを実現する。

美術館事業

.....1億9799万円

文化芸術の発信、創造の拠点として、魅力的な管理運営を行う。

3月議会で行った一般質問の内容

◆1項目：大刀洗川・陣屋川の治水対策について

Q. これまでの被害状況と治水対策の市長の現状認識について。

【質問内容】

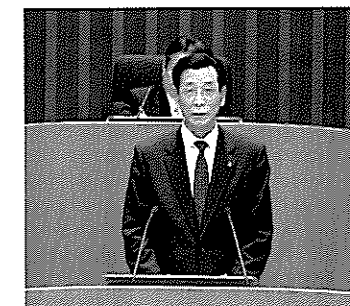
A. 近年連続して家屋浸水・道路冠水・農業被害については認識している。国・県、近隣自治体と協働の取り組みが必要で協議に時間を要している。引き続き策定に向けてしっかりと取り組んでいく。

Q. 流域治水推進プロジェクトチームが発足したが、総合的な浸水対策計画を進める上でどのような関わり合いがあるのか、またそのメリットは。

A. 大刀洗川・陣屋川流域の総合的な浸水対策は事業協力体制構築等で横の連携を強化し、組織横断的に浸水対策事業を推進していく。あらゆる対策を複合的に実施する事で相乗効果でより一層の浸水被害の軽減を目指す。

要望

北野地域では、令和3年で5年連続の6回目、この10年間で7回の内水氾濫による甚大な被害が発生している。早期の事業実施と対策の進捗状況など、地域住民の皆様に情報発信もお願いしたい。



◆2項目：農業政策「販路拡大について」

Q. 4年連続の水害やコロナ禍による需要減少、更には資材の高騰による経費増大など厳しい状況の中で、産地間競争を勝ちぬく為の取り組みについて。

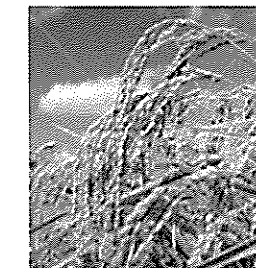
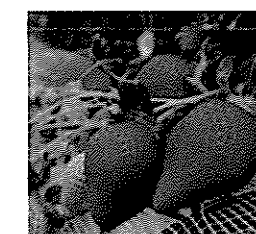
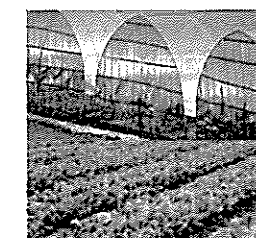
A. 農産物直売会の開催やイベント、動画によるPRで「農業都市・久留米」の認知度及び魅力の向上を図ってきた。今後も販路拡大に向けてトップセールスも積極的に行っていきたい。

Q. 大都市圏での販路拡大に加え、十分な需要がある地方都市卸売市場での流通量拡大については考えないのか？

A. 近年、野菜価格の低迷や人手不足、燃料の高騰などにより輸送コストも増大し収益が減少している。九州や中国地方など近隣の市場への販路拡大が重要になってくる。大都市圏以外へのトップセールスにも取り組んでいきたい。

要望

○市内、特に北野地域では多種多様な農産物が生産されている。ブランド化のPRと合わせて、海外でのトップセールス等でさらなる開拓を要望します。
○収入保険制度の継続と収入基準値の見直しも含めて、国・県への働きかけをお願いしたい。



代表者



支 出 書

決定日： 令和4年5月17日

支 出 金 額	149,502 円
支 出 科 目	広報費
支 出 先	明政会議員団 南島 成司
支 出 年 月 日	令和4年5月17日
摘 要	市政報告印刷、切手代として

請 求 書

¥	1	4	9	5	0	2
---	---	---	---	---	---	---

ただし、市政報告書印刷、切手代として

上記の金額を請求いたします。

令和 4 年 5 月 16 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 南島 成司



領 収 書

上記の請求金額を領収いたしました。

令和 4 年 5 月 23 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 南島 成司



領 収 証

令和4年4月27日

明政会議員団 南島成司 様

★ ￥ 107,250-

但、市政報告A3二つ折(第3号)7,500部印刷代金として



有限会社 ニッコー・ネット
〒812-0882 福岡県福岡市博多区麦野6-5-2
TEL:092-402-2093 FAX:092-402-2097

領収書

明政会議員団 南島成司 様

[別納引受]
第一種定形 23.5g
@84 503通 ¥42,252

小 計 ¥42,252

郵便物引受合計通数 503通
課税計(10%) ¥42,252
(内消費税等 ¥8,841)
非課税計 ¥0

合計 ¥42,252
お預り金額 ¥45,000
おつり ¥2,748



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時:2022年5月14日 11:55
発行No.220514A2445 端P09箱04
連絡先:久留米東郵便局
TEL:0570-943-554

明政会議員団 南島成司 様

請求書
在中

請求書

請求書番号:1636

請求日:2022/04/26
お支払い期限:2022/05/31

明政会議員団 南島成司 様

ご請求金額 107,250 円

advertising planning.
Nikko.net

有限会社ニッコー・ネット

〒812-0882
福岡県福岡市博多区麦野6-5-2-1F
TEL: 092-402-2093
FAX: 092-402-2097

品目	単価	数量	価格
市政報告A3二折 第2号 ※印刷費及びデータ作成費を含みます	13	7,500	97,500
	小計		97,500 円
	消費税		9,750 円
	合計		107,250 円
内訳	10%対象		97,500 円 消費税 9,750 円

振込先



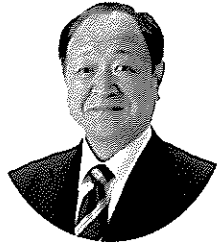
備考

誠に恐れ入りますが、お振込み手数料はご負担いただきますよう、宜しくお願い致します。

なじま成司の市政報告

「ずっと住み続けたいまちづくり」

住んでよかったと誰もが思える、明るく、活力ある安全・安心の“こころ豊かな久留米”をつくるため、一人でも多くの市民の皆様の声に耳を傾け、久留米を良くしたい、元気にしたいとの初心を忘れず積極的に活動いたします。
“皆様のお役に立ちたい” その一念で頑張ります。



「久留米市」発展のため 「きたの地域」発展のため

久留米市議会議員としてあつという間に三年が経ちました。この二年間はコロナ禍により思うような活動もできなかったもの、令和三年から特に地元北野町の農業をはじめ、少しずつではありますが、大城校区での事業や活動に関わることができるようになりました。

令和四年一月に大久保前市長から原口新市長へと交代し、新たな久留米市が動き始めました。

令和四年第一回市議会定例会が、二月二十五日～三月二十五日まで開催されました。今回は市長交代に伴い令和四年度の一般会計暫定予算案をはじめ各議案が提案されました。

一般会計予算は暫定予算のため、六〇三億円、国民健康保険事業をはじめ競輪事業等々九事業の特別会計は九三億円、更に水道・下水道事業の公益企業会計は二九三億円、合計一八二七億円の予算成立となりました。

まだまだ、コロナ感染症が続いていますが、市民の皆様が安全に安心して暮らせる日が一日でも早く来ることを願っています。議員としての責任を持ち市長・行政としっかりと議論を重ね、市民の皆様のための施策を少しでも実現できますように一生懸命に仕事をしています。また、市政の課題にお一層取り組んで、期待と信頼にこたえていきたいと考えています。

皆様の「指導」「支援」を心よりお願い申し上げます。



原口新五 新市長
一月三十一日 就任式後
於 市役所 明政会議員団 会派室

令和4年度の一般会計予算は、1月に市長選挙が行われたことにより、4月から6月までの3ヶ月を対象期間とした『暫定予算』を編成しています。『暫定予算』は通常予算を編成するまでの『つなぎ予算』で市民生活に必要な公共サービスを提供する経費が中心となっています。従って、重要な政策方針による事業や、今後重点化して取り組む事業は、6月議会で提案される通常予算で具体化します。一方で暫定予算期間でも、久留米市の喫緊の課題である『新型コロナウイルス感染症対策』や『防災・減災対策』に切れ目なく取り組めるよう、必要な経費を計上しています。

令和4年度 久留米市予算規模（暫定予算のため一般会計予算は前年度の42%の規模）

区分	令和4年度	令和3年度	増減	伸び率
一般会計(暫定)	602億8,000万円	1,427億8,000万円	▲825億0,000万円	▲57.8%
特別会計	931億2,100万円	905億1,200万円	26億0,900万円	2.9%
公営企業会計	292億8,000万円	271億9,700万円	20億8,300万円	7.7%
予算総額	1,826億8,100万円	2,604億8,900万円	▲778億0,800万円	▲29.9%

農業経営支援について (四項目を質問)



議会一般質問

問 北野地域では、五年連続六回の大雨被害により、肥培作物が被害を受け農家収入が減少、また、新型コロナウイルス感染症の拡大による野菜単価安で、売り上げが減少し営農意欲・金銭的な負担は既に限界を超え、営農継続困難な農業者の方も出てきている。そこで、まずは新型コロナウイルスの影響に伴う農作物の対策について。二つ目は、北野地域では度重なる豪雨災害を抜本的に打開するため、実効性のある治水対策を早急に進めていくことが必要と考えられる。治水対策の進捗状況、また、河川以外の治水対策として「田んぼダム」や「調整池」などの対策と取り組みに対する考え方は。三つ目は、多くの野菜農家では、外国人技能実習生等を導入しているが、入国困難な状況などから経営苦境に陥っている農業者への給付金は無いのか。また、経営支援や営農継続を図るための個別経営指導などへの取組が大変効果的だと思う。

答 まずは、コロナ禍に伴う売り上げ減少支援策として、国、県、市及び農業者が負担金を拠出する「野菜価格安定対策事業」、「高収益作物次期作支援交付金」のほか、「花き等生産安定緊急支援事業」、県が国とは異なる「園芸品目生産緊急支援事業」を活用し、経営が厳しい農業者を支援しています。

大雨による被害は市全体で約十五億円。園芸品目の産地であり、北野地域では六億円。対策として、県農林水産部長、県議会農林水産委員会に支援の要望をしました。市長自ら農林水産大臣に直接要望書を手渡しました。治水対策の進捗については、国、県により筑後川、大刀洗川、陣屋川の河川改修に取り組んでいただいています。さらに各河川期成会を通じて意見調整を行っています。大刀洗川、陣屋川においては、総合的な内水

対策の計画についても、県が主体となり、流域自治体も含めた具体的対策についての検討を進めています。また、「田んぼダム」や「調整池」は、下流域の湛水被害等の低減に大変効果的な事業と考えており、流域自治体と積極的な連携を図りながら協議を進めてまいります。

経営苦境については、特に外国人技能実習生等を導入している農業者の支援において、県の事業を活用し、在留資格の変更・更新に係る事務手数料や資金の増額に対する補助を行っています。また、入国困難な新たな外国人に代わり、機械等の導入に係る費用の補助をしています。外国人材の活用については、課題等を踏まえ、県の事業を活用しながら支援してまいります。また、経営が厳しい農業者を対象に、JAのみ管内については、県普及指導センターやJA、農業共済組合などと連携して個別相談会を開催し、融資・営農生活支援など営農継続に向けた支援を行っています。

農業収入保険制度については、作物ごとに補償を行う農業共済制度などの保険制度と同時に加入できないことや補償内容が複数の選択肢が設けられていることから、わからない点が必要な要因だと考えられます。そのため、農業者が集

まる研修会等で周知と加入促進に努めたいと考えています。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用するなど、収入保険の保険料等への補助の実施について検討を行い、加入拡大を図ってまいります。

※農業収入保険については、四年度の保険料は県が五割、市一割負担すること個人負担が四割となりました。

※令和四年一月に原口新市長により、治水対策のためのプロジェクトチームが編成されました。

問 久留米市における不登校、フリースクール等の児童生徒の実態と増加している原因をどう分析しているのか、また、中学校を例に言う不登校対策を主に担っている教員は、授業だけではなく、生徒指導、部活動指導、進路指導など多種多様な業務も担っている。加えて、最近ではコロナ禍における対応にも追われているのが学校の現状ではないかと思われる。

これ以上学校への不登校の取り組みを求めるのは、先生たちの負担が増大し、パンクしてしまうのではと心配する。もつと外部に任せられるものは委託に出すなど、外部の力を活用すべきではないか。

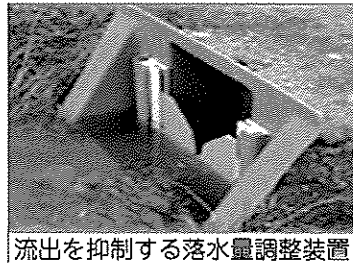
答 久留米市における不登校児童生徒数は、令和四年一月時点では、小学校が九九九人、中学校が二七九人合計で四七八八人です。

不登校の原因については、平成一九年度は小中学校ともに「友人関係をめぐる問題」や「学業の不振」など、学校生活に係るものから、現在は小学校では「無気力不安」で次に家庭に係る状況、中学校でも「無気力不安」で次に生活リズムの乱れ、あそび、非行」などで、本人や家庭に起因するものが多くなっています。二つに限らず様々な要因があり、また、複数に絡んでいると思われる。久留米市では久留米アクションプランに基づき対応や学校外では「久留米」の設置など様々な取り組みをしています。にも拘わらず不登校数は増加傾向にあります。「らるる久留米」や「フリースクール」等の外部機関とは、在籍校の校長や担当者が、月回程度を目安に、状況や情報交換し合い、短期的・長期的な目標を設定しながら支援を行っています。不登校になる要因も多様化複雑化してきており、多面的な支援をするためには、外部との連携が重要であると考えており、支援の在り方については、委託という手法を含め、幅広く検討してまいります。

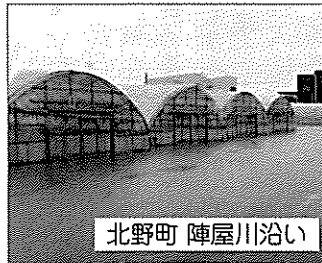
防災・減災対策

浸水被害対策は、市民の生命と財産を守る重要な取り組みであります。度重なる水害で浮き彫りになった課題を踏まえ、組織体制の強化・充実を図るため、設置したプロジェクトチームを中心に、貯留施設等の整備による防災機能の強化、筑後川流域全体で水害を軽減するためハード・ソフト両面から総合的な対策を国・県と連携して、迅速かつ着実に進めていきます。

○ 市街地浸水対策事業	24 億 7,946 万円
一般会計より	5 億 181 万円
下水道事業会計より	1 9 億 7,765 万円
・ 浸水対策	3 億 9,095 万円
逆流防止施設（フラッグゲート）等の整備	
・ 浸水対策（下水道事業会計分）	18 億 9,413 万円
雨水貯留施設、雨水ポンプ場等の整備等	
・ 防災対策強化事業	3,402 万円
浸水被害推定図作成	1,001 万円
自主防災組織の資材購入助成	200 万円
非常用備蓄品等購入	519 万円
LINEによる被害情報通報・共有	661 万円
・ 中小企業止水板等設置事業費補助金	300 万円
中小企業・小規模事業者が豪雨による浸水被害を軽減するため、止水板等の設置を支援	
・ 農業用施設浸水対策事業	600 万円
農業用施設の整備・改修による被害軽減	
・ 流域浸水減災対策事業	7,009 万円
筑後川下流域の浸水被害を軽減するため、クレーン浚渫や樋門等の補修整備を実施	
補修・整備に向け、事前に用地測量等	



流出を抑制する落水量調整装置



北野町 陣屋川沿い

令和4年度 特別会計・公営企業会計

・ 河川等浸水対策事業	5 億 181 万円
集中的な大雨の浸水被害軽減のため国・県・市連携	
・ 金丸川・池町川流域浸水対策	3,800 万円
・ 下弓削川・江川流域浸水対策	2 億 6,720 万円
・ 野添川流域浸水対策（設計）	1,425 万円
・ 大谷川・不動川流域浸水対策（調査）	1,235 万円
・ 北野地区 浸水対策	5,850 万円
・ 城島・三瀧地区流域浸水対策	4,275 万円
・ 田主丸地区流域浸水対策（調査）	950 万円
・ 安武地区（柳川線バイパス）流域浸水対策（準備）	600 万円
・ 雨水流出抑制対策	1,425 万円



☆市政に関する、ご意見・ご質問、お気軽にお寄せください！

・ 小学校コミュニティスクール推進事業	760 万円
地域教育力を学校運営に取り入れ、地域とともにある学校づくりの推進	
・ 保育所・学校での医療的ケアの実施	996 万円
公立保育所・市立小学校に看護師を配置	
・ 社会人権同和教育事業	757 万円
・ 図書館総合管理システム構築事業	4,175 万円
各図書館・図書施設、計10施設を結び管理システムの再構築	

新型コロナウイルス感染症対策

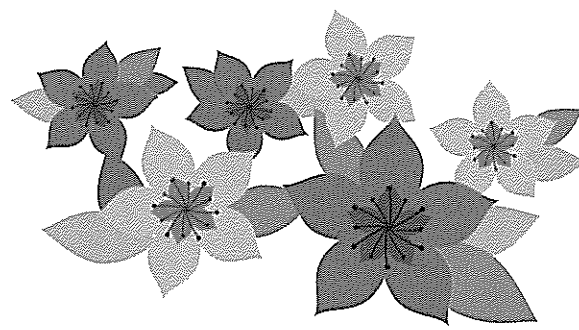
国内初の感染確認から2年以上が経過致しました。久留米市でも、第6波の感染者数は3月末で14,000人を超え爆発的に増加しました。市民の皆様への命と健康、生活、事業や雇用を守り、新しい成長へと繋げていくためにも、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図り、最優先で取り組んでいく。



ワクチン接種・会場

・ 新型コロナウイルス感染症予防対策費	2 億 6,690 万円
市民 PCR 検査・抗体検査の検査費用の自己負担を公費による負担	
・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	7 億 4,139 万円
市民に対してワクチン接種を円滑に実施のため、接種体制を整備し医療機関への委託や集団接種会場を設置して予防接種を実施	
- 予防接種委託	2 億 3,732 万円
- 相談・予約受付コールセンター委託	6,860 万円
- 予防接種委託 集団接種会場設置運営等 業務委託	2 億 4,555 万円 等
・ 濃厚接触者に対する PCR 検査事業	3 億 2,780 万円
・ 高齢者・保育施設等従事者への PCR 検査事業	1 億 2,375 万円
・ 自宅療養者に対する配食サービス	3,137 万円
希望者に食事を無償で配布	
・ 自宅療養者にパルスオキシメーター貸与	560 万円
自宅療養者の容態変化早期把握	

・ 乳幼児健康診査	1,805 万円
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団方式から個別方式に変更	
・ 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支援事業	7,600 万円
生活困窮世帯を対象として、自立支援につなげるため、支援金の支給	
・ 中小企業金融対策事業	64 億 8,120 万円
中小企業・小規模事業者の資金繰り支援	



・ 将来を担う農業者育成事業	1,624 万円
将来にわたって持続可能な農業基盤構築のため、次世代を担う農業者の育成・確保	
・ 水田農業等総合対策事業	3,804 万円
米・麦・大豆の生産性向上を図り、水田作物用機械の導入支援やコメ消費拡大の取り組み	
・ 園芸農業等総合対策事業	4 億 1,698 万円
高い収益性と活力ある園芸作物の持続的発展のため、ハウス施設や省力機械等の整備支援	

・ 産業振興奨励金	2 億 2,891 万円
事業者の設備投資等を支援、企業誘致の推進	
・ 創業支援事業	1 億 1,640 万円
事業創業者への各段階に応じた支援を行う	
・ バイオ産業振興事業	3,560 万円
有望なバイオ技術を持つ企業の成長を支援し集積を図り、バイオ産業の拠点化を目指す	
・ 地域企業経営力強化促進事業	1,295 万円
デジタル技術を活用し生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者を支援していく	
・ プレミアム商品券事業	1 億 5,750 万円
県と連携、プレミアム率 20% の商品券発行	
・ 中環状道路整備事業	3 億 1,410 万円
・ 内環状道路整備事業	2 億 8,844 万円

3、生き生き生活でき、活躍できる共生のまち



子育て支援を始め、教育・介護・福祉などが充実し、女性・子ども・障害者、同和問題など、すべての市民の人権が守られるまちづくり。教育 ICT の推進や学校施設の改修など教育環境の充実や保育士人材確保による待機児童の解消、久留米シティプラザや久留米アリーナ等を最大限活用し、誰もが文化・芸術やスポーツに触れ楽しむ機会の創出。ジュニア世代のアスリートや文化・芸術を担う人材の発掘・育成・支援、人権教育・啓発の充実や男女共同参画社会づくり

学校施設のLED改修



・ 待機児童対策	3,980 万円
・ 保育士の収入 3% 程度引き上げ処遇改善	8,295 万円
(月平均 9,000 円程度・学童保育所支援員も同程度引き上げ)	
・ 教育 ICT 活用授業	1 億 5,897 万円
国のギガスクール構想に基づき、コンピューター端末を活用し、個別最適な学びの実現	
・ 小学校施設長寿命化事業	4,838 万円
(犬塚小学校 便所改修事業 3,392 万円)	
LED 改修 (庄島・金丸・善道寺・三瀧小) 等	
・ 児童虐待対策事業	813 万円
子どもの命を守るため、子ども自らの相談する力、SOS 発信する力の育成を図る	



令和4年度久留米市の3大重点視点

1、安全安心のまちづくり

災害・危機管理拠点機能やワクチン接種・PCR検査体制の確保と充実、自殺予防対策など、保健医療機能の充実に向け保健所体制を強化して、新型コロナウイルス感染症や度重なる浸水被害から市民の生命・健康・財産等を守ることを最優先に、安心して暮らせるまちづくりの推進。

防災・減災対策では水害対策のため流域治水推進プロジェクトチームを早速設置した。貯留施設等の整備による防災機能の強化、国・県等関係機関と連携し、筑後川流域全体で水害を軽減させる流域治水の推進。避難環境の整備や、自主防災組織を中核とした地域防災力の強化を進める。市民との協働によるセーフコミュニティの推進。道路や上・下水道など社会基盤施設の計画的な整備・維持管理や長寿命化、脱炭素社会への取り組みを進めていきます。

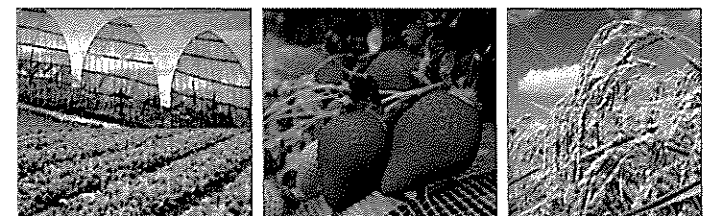
・ 防災対策強化事業	3,402 万円
自主防災組織の資器材購入助成、地域との協働による避難所運営体制の構築など	
・ 校区コミュニティ組織運営補助金	2 億 127 万円
校区住民による自主自立のまちづくり活動促進のため組織運営助成	
・ 市民活動・絆づくり推進事業	1,311 万円
協働によるまちづくりのため、市民団体や地域コミュニティ組織等への事業活動助成	



・ 老朽空家等除却促進事業	1,950 万円
老朽危険空家除却促進事業費補助金	
・ ごみ減量・分別リサイクル推進事業	
・ 可燃物収集運搬業務委託	4 億 7,695 万円
・ 資源物収集運搬業務委託	1 億 1,099 万円
・ 粗大ごみ収集運搬業務委託	6,348 万円
・ 特定不妊治療費助成事業	2,051 万円

2、活力のあるまちづくり

コロナ感染症の影響で傷んだ地域経済振興のため、商工業部門では、経営力強化や事業継続の支援、新産業団地の整備や企業誘致による雇用創出。農業分野では、将来の担い手確保・育成や経営力強化への支援、スマート農業の推進、農産物の高付加価値化など6次産業化の後押し強化。幹線道路の整備や公共交通の維持・利便性向上をはじめ、鉄道駅を核とした中心市街地再整備や居住環境整備、まちなか緑化への取り組み、まちの賑わいや活力ある快適な都市環境の構築。



代表者



支 出 書

決定日： 令和4年5月24日

支 出 金 額	9,000 円
支 出 科 目	調査研究費
支 出 先	明政会議員団 田中 良介
支 出 年 月 日	令和4年5月24日
摘 要 4月分 交通費として	

請 求 書

		4	9	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

(添付領収書等の金額

19,245

円)

ただし、4月分 交通費として

上記の金額を請求いたします。

令和 4年 5月 23 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 田中 良介



領 収 書

上記の請求金額を領収いたしました。

令和 4年 5月 24 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 田中 良介



No. 003588

領 収 証

2014年4月9日

田中良介様

No. _____

金		百	十	千	百	十	円
				7	0	0	5

現金	✓
小切手	
相殺	
合計	

但し 油代 607

非課税
自賠責
重量税
印紙税

上記金額正に領収致しました

含む

印
紙

平成スタンダード 福岡油欄
平成車検整備センター
本社 福岡県久留米市日吉町2-36

取扱者印

領 収 証

田中良介様

No. _____

金額							
				9	0	0	0

収 入
印 紙

内 訳 但

現金

小切手

手形

2014年 4月 9日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-680

工業オス
平島石油店
久留米市三潴町早津橋町50942-64-2570

印

ENEOS

領収書

平成スタンダード石油(有)
高三瀬SS
久留米市三瀬町高三瀬1258-1
TEL:0942-64-4325
2022/04/28(木)10:05
ゲンキンカイイン 田中良介様
1-89275-00057 22408 0000
売上 現金払い
レギュラー
000180 ¥1818
12.04L @151.0 L-5 N-13
外税消費税10% ¥182
割引適用(002659)
5円/L.個 割引 済み

小計 ¥2,000
合計 ¥2,000
(10%対象 ¥2,000)
お預かり ¥2000 お釣 ¥0
上記にて領収書とさせていただきます
No.9349 担当:0001
POS番号01
2022/04/28

3円割引チケット
2022/04/28(木)10:05
ガソリン・軽油
3円/L.個 割引
有効期限 2022/05/28

546367

※本日はご利用できません。
※期間中1回のみご利用できます。
※操作の最初に、バーコードを
読ませてください。
※他SSではご利用できません。

2927545463672



ENEOS

領収書

平成スタンダード石油(有)
高三瀬SS
久留米市三瀬町高三瀬1258-1
TEL:0942-64-4325
2022/04/14(木)15:17
ゲンキンカイイン 田中良介様
1-89275-00057 22408 0000
売上 現金払い
レギュラー
000180 ¥2727
17.94L @152.0 L-4 N-10
外税消費税10% ¥273
5円割引チケット適用(516412)
5円/L.個 割引 済み

小計 ¥3,000
合計 ¥3,000
(10%対象 ¥3,000)
お預かり ¥3000 お釣 ¥0
上記にて領収書とさせていただきます
No.1969 担当:0001
POS番号01
2022/04/14

3円割引チケット
2022/04/14(木)15:17
ガソリン・軽油
3円/L.個 割引
有効期限 2022/05/14

540488

※本日はご利用できません。
※期間中1回のみご利用できます。
※操作の最初に、バーコードを
読ませてください。
※他SSではご利用できません。

2927545404880



代表者



支 出 書

決定日： 令和4年5月25日

支 出 金 額	2,000 円
支 出 科 目	調査研究費
支 出 先	明政会議員団 古賀 としかず
支 出 年 月 日	令和4年5月25日
摘 要	4月分 交通費として

請 求 書

		¥	2	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

(添付領収書等の金額 4,000 円)

ただし、4月分 交通費として

上記の金額を請求いたします。

令和 4年 5月 24 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 古賀 としかず



領 収 書

上記の請求金額を領収いたしました。

令和 4年 5月 25 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 古賀 としかず



コードNo.

領 収 証

明政会

吉賀としかず 様

金 額				千		円
			4		000	-

但し がソリ代として

上記の金額正に受領致しました

令和 ~~二~~ 平成 4 年 4 月 19 日

請求額 ¥

現金 ¥

小切手 ¥



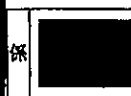
IDEX

株式会社 田中商 厦

福岡県久留米市田主丸町 秋成546

TEL 0943-72-2511

FAX 0943-74-1100



社印及び投資者印無
きものは無効です



支 出 書

決定日： 令和4年5月26日

支 出 金 額	232,795 円
支 出 科 目	広報費
支 出 先	明政会議員団 永田 一伸
支 出 年 月 日	令和4年5月26日
摘 要	市政報告印刷、封筒、郵送代として

請 求 書

¥	2	3	2	7	9	5
---	---	---	---	---	---	---

市政報告、印刷代、封筒、郵送代として
上記の金額を請求いたします。

令和 4 年 5 月 26 日

明政会 議員団
代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 永田 一伸



領 収 書

上記の請求金額を領収いたしました。

令和 4 年 5 月 26 日

明政会 議員団
代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 永田 一伸



領収証

明政会 永田一伸 様 No. _____

★ 7,800

郵政報告代

R4年4月20日 上記正に領収いたしました



内訳	税別	金額(税別)
	%	消費税額等
税別	金額(含消費税)	
%	消費税額等	

収入印紙

横山 様
久留米市善導寺町飯田620-1

領収証

明政会 永田一伸 様 No. _____

★ 7,800

内訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税(10%)	
消費税(8%)	
内税額計	

但 長子封筒代
R4年4月20日 上記正に領収いたしました

登録番号 久留米市善導寺町飯田620-1
内田商店
代表内田英明
TEL 0942(47)2274

収入印紙

領収書

明政会議員 永田 一伸 様

[別納引受]
 区内特別基 (定) 17.0g
 073 1,177通 ¥85,921

小計 ¥85,921

郵便物引受合計通数 1,177通
 課税計 (10%) ¥85,921
 (内消費税等 ¥7,811)
 非課税計 ¥0

△計 ¥85,921
 お預り金額 ¥90,000
 おつり ¥4,079

印紙税申告納
 付につき趣町
 税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 5月 6日 11:24
 発行No. 220506A0782 端N19箱02
 連絡先: 久留米中央通郵便局
 TEL: 0942-32-9935

領収書

明政会議員 永田 一伸 様

[別納引受]
 区内特別基 (定) 17.0g
 073 416通 ¥30,368

小計 ¥30,368

第一種定形
 084 67通 ¥5,628

小計 ¥5,628

郵便物引受合計通数 483通
 課税計 (10%) ¥35,996
 (内消費税等 ¥3,272)
 非課税計 ¥0

△計 ¥35,996
 お預り金額 ¥40,096
 おつり ¥4,100

印紙税申告納
 付につき趣町
 税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 4月 27日 14:13
 発行No. 220427A4987 端N35箱02
 連絡先: 久留米東郵便局
 TEL: 0570-943-554

領収書

第 158121-11 号

おなまえ	永田 一伸 様	<領収内訳>	現金 ¥13,578 円	<備考>
受領金額	¥13,578 円	小切手	円	
	内消費税額	切手	円	
		証紙	円	
		キャッシュレス決済	円	
		(決済ブランド名:)		

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

郵便		お取引の内容	
切手・葉書・印紙・販売品の販売	第一種定形 (@ 73 円) × 186 (枚・個 (通) 件)		
郵便料金の収納	(@ 円) × (枚・個・通・件)		
(別納) 計器予納金 受取人払	(@ 円) × (枚・個・通・件)		
(差払) その他(区内特別)	(@ 円) × (枚・個・通・件)		
	(@ 円) × (枚・個・通・件)		
貯金			
保険	保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	払込期間及び払込月数
			年 月期から 年 月期まで 年 月分
			年 月期から 年 月期まで 年 月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	(申込書番号)	

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局 久留米 郵便局

[郵便局]
収入印紙

課税相当額
以上貼付

2022 年 4 月 27 日

電話番号 0942-32-9935

日本郵便株式会社

(所在地: 東京都千代田区大手町2丁目3番1号)

取扱者氏名

取扱者
印

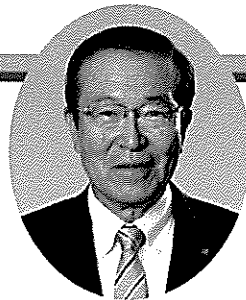
※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 158121-11 号



永田一伸の市政報告

「子どもに誇れるまちづくり」



多くの皆様のご支援・励ましを受けながら、第18号を発行することができました。皆様の声を直接聞き、また、危険箇所調査を兼ね、三潁町内(約5500戸)を自転車で配布していますので、ご意見・ご質問等お気軽に声をお掛けください。
「皆様のお役に立ちたい」その一念で頑張ります。

「久留米市」発展のため「みづま地域」発展のため
令和4年第1回市議会定例会が2月25日～3月25日まで開催されました。大久保前市長から、原口新市長へと交代し令和4年度一般会計暫定予算案を始め各議案が提案されました。私は、今回、予算審査委員として、一般会計予算は暫定予算のため603億円、国民健康保険を始め、特別会計は931億円、水道・下水道事業の公営企業会計は293億円の計1827億円の予算成立に取り組みました。昨年6月まで久留米市議会議長として、2年間にわたり新型コロナウイルス感染症のワクチン接種や大雨による浸水等の防災対策に積極的に忙しく走り回りました。今後とも、一人でも多くの市民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾け、それを市政に届けるために何事にも全力で取り組んでまいります。皆様の「指導」ご支援を心よりお願い申し上げます。

令和4年度 特別会計・公営企業会計

特別会計と公営企業会計は、特定の収入で特定の事業を行うという会計の性格から、通常(年間)予算を編成しています。



- ・国民健康保険事業 332億2970万円
生活習慣病の重症化予防や特定検診など被保険者の健康増進、保険料の収納率向上を図る
- ・介護保険事業 279億7000万円
第8期高齢者福祉計画に基づき、適切な保険給付、介護予防の充実や認知症施策の推進
- ・後期高齢者医療事業 47億5900万円
- ・競輪事業 258億6800万円
ミッドナイト競輪の開催などによる収益の確保を図り、経営の効率化・安定化に努める
- ・卸売市場事業 3億9000万円
一昨年6月の法改正により、市場外での取引も増加しており市場も厳しさを増しています
- ・産業団地整備事業 6500万円

- ・水道事業公営企業会計 80億3200万円
人口減少の加速、生活スタイルの変化、老朽化した施設・管路の更新等収入支出両面で厳しい
- ・下水道事業公営企業会計 212億4800万円
未普及地域の整備、施設・管路の修繕等の老朽化対策など、収入・支出両面で厳しい状況



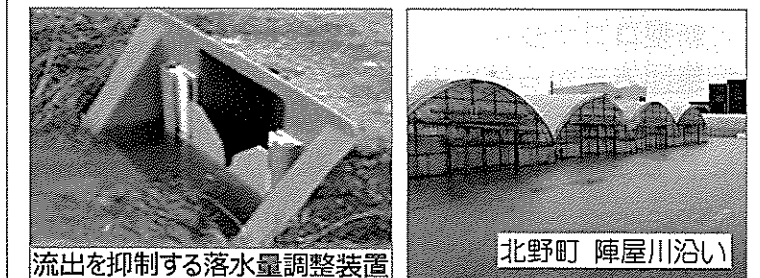
- ・河川等浸水対策事業 5億0181万円
集中的な大雨の浸水被害軽減のため国・県・市連携
- ・金丸川・池町川流域浸水対策 3800万円
- ・下弓削川・江川 // 2億6270万円
- ・野添川 // (設計) 1425万円
- ・大谷川・不動川 // (調査) 1235万円
- ・北野地区 浸水対策 5850万円
- ・城島・三潁地区 // 4275万円
- ・田主丸地区 // (調査) 950万円
- ・安武地区(柳川線バイパス) // (準備) 600万円

防災・減災対策

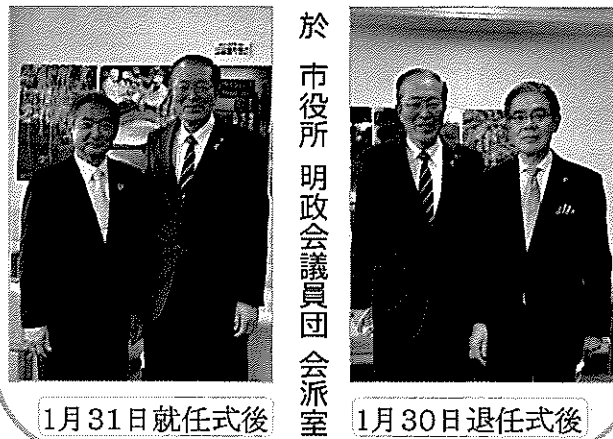
自然災害の頻発、激甚化が強まる中、久留米市の浸水被害対策は、市民の生命と財産財産を守る重要な取り組みであります。度重なる水害で浮き彫りになった課題を踏まえ、組織体制の強化・充実を図るため、設置したプロジェクトチーム中心に、貯留施設等の整備による防災機能の強化、筑後川流域全体で水害を軽減するためハード・ソフト両面から総合的な対策を国・県と連携して、迅速かつ着実に進めていきます。



- 市街地浸水対策事業 24億7946万円
一般会計より 5億0181万円
下水道事業会計より 19億7765万円
- ・浸水対策 3億9095万円
逆流防止施設(フラッグゲート)等の整備
- ・浸水対策(下水道事業会計分) 18億9413万円
雨水貯留施設、雨水ポンプ場等の整備等
- ・防災対策強化事業 3402万円
浸水被害推定図作成 1001万円
自主防災組織の資材購入助成 200万円
非常用備蓄品等購入 519万円
LINEによる被害情報通報・共有 661万円
- ・中小企業止水板等設置事業費補助金 300万円
中小企業・小規模事業者が豪雨による浸水被害を軽減するため、止水板等の設置を支援
- ・農業用施設浸水対策事業 600万円
農業用施設の整備・改修による被害軽減
- ・流域湛水減災対策事業 7009万円
筑後川下流域の湛水被害を軽減のため、クリーク浚渫や樋門等の補修整備を実施
補修・整備に向け、事前に用地測量等



原口市政へ ← 大久保市政



令和4年度の一般会計予算は、1月に市長選挙が行われたことにより、4月から6月までの3ヶ月を対象期間とした『暫定予算』を編成しています。『暫定予算』は通常予算を編成するまでの「つなぎ予算」で市民生活に必要な公共サービスを提供する経費が中心となっています。従って、重要な政策方針による事業や、今後重点化して取り組む事業は、6月議会で提案される通常予算で具体化します。一方で暫定予算期間でも、久留米市の喫緊の課題である『新型コロナウイルス感染症対策』や『防災・減災対策』に切れ目なく取り組めるよう、必要な経費を計上しています。

令和4年度 久留米市予算規模 (暫定予算のため一般会計予算は前年度の42%の規模)

区分	令和4年度	令和3年度	増減	伸び率
一般会計(暫定)	602億8000万円	1427億8000万円	▲825億0000万円	▲57.8%
特別会計	931億2100万円	905億1200万円	26億0900万円	2.9%
公営企業会計	292億8000万円	271億9700万円	20億8300万円	7.7%
予算総額	1826億8100万円	2604億8900万円	▲778億0800万円	▲29.9%

新型コロナウイルス感染症対策

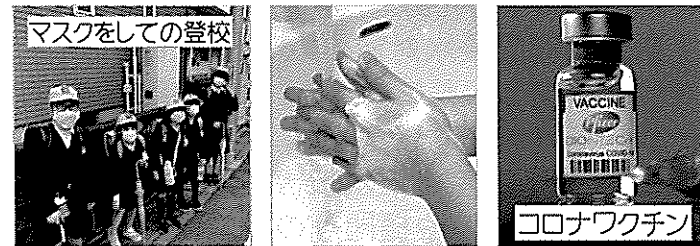
国内初の感染確認から2年以上が経過致しました。久留米市でも、第6波の感染者数は3月末で14,000人を超え爆発的に増加を記録する状況下において、市民の皆様との健康、生活、事業や雇用を守り、新しい成長へと繋げていくためにも、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、最優先で

取り組んでいきます



ワクチン接種・会場

- ・新型コロナウイルス感染症予防対策費 2億6690万円 市民PCR検査・抗体検査の検査費用の自己負担を公費による負担
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業 7億4139万円 市民に対してワクチン接種を円滑に実施のため、接種体制を整備し医療機関への委託や集団接種会場を設置して予防接種を実施 予防接種委託 2億3732万円、相談・予約受付コールセンター委託 6860万円、予防接種委託 集団接種会場設置運営等 業務委託 2億4555万円、等
- ・濃厚接触者に対するPC検査事業 3億2780万円
- ・高齢者・保育施設等従事者へのPCR検査事業 1億2375万円
- ・自宅療養者に対する配食サービス 3137万円 希望者に食事を無償で配布
- ・自宅療養者にパルスオキシメーター貸与 560万円 自宅療養者の容態変化早期把握



マスクをしての登校

コロナワクチン

- ・乳幼児健康診査 1805万円 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団方式から個別方式に変更
- ・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支援事業 7600万円 生活困窮世帯を対象として、自立支援につなげるため、支援金の支給
- ・中小企業金融対策事業 64億8120万円 中小企業・小規模事業者の資金繰り支援

3、活き活き生活でき、活躍できる共生のまち



子育て支援を始め、教育・介護・福祉などが充実し、女性・子ども・障害者、同和問題など、すべての市民の人権が守られるまちづくり。

教育ICTの推進や学校施設の改修など教育環境の充実や保育士人材確保による待機児童の解消、久留米シティプラザや久留米アリーナ等を最大限活用し、誰もが文化・芸術やスポーツに触れ楽しむ機会の創出。ジュニア世代のアスリートや文化・芸術を担う人材の発掘・育成・支援、人権教育・啓発の充実や男女共同参画社会づくり

学校施設のLED改修



共同参画社会づくり

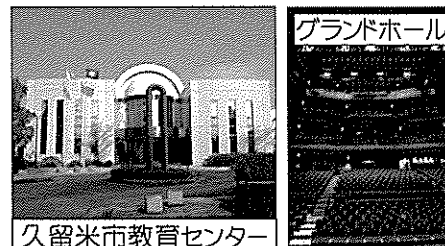


- ・待機児童対策 3980万円
- ・保育士の収入3%程度引き上げ処遇改善 8295万円 (月平均9000円程度) (学童保育所支援員も同程度引き上げ)
- ・教育ICT活用授業 1億5897万円 国のギガスクール構想に基づき、コンピューター端末を活用し、個別最適な学びの実現
- ・小学校施設長寿命化事業 4838万円 (犬塚小学校 便所改修事業 3392万円) LED改修(庄島・金丸・善道寺・三瀧小)等
- ・児童虐待対策事業 813万円 子どもの命を守るため、子ども自らの相談する力、SOS発信する力の育成を図る

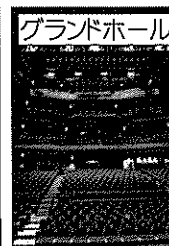
- ・小学校コミュニティスクール推進事業 760万円 地域教育力を学校運営に取り入れ、地域とともにある学校づくりの推進
- ・保育所・学校での医療的ケアの実施 996万円 公立保育所・市立小学校に看護師を配置
- ・社会人権同和教育事業 757万円
- ・図書館総合管理システム構築事業 4175万円 各図書館・図書施設、計10施設を結び管理システムの再構築



犬塚学童保育所



久留米市教育センター



グランドホール

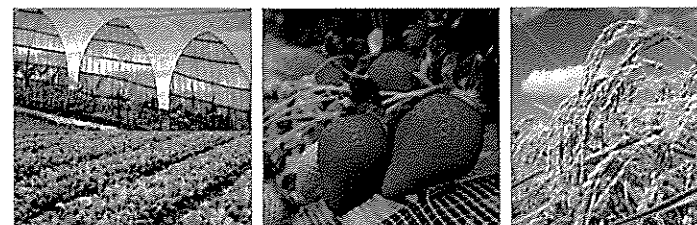
2、活力のあるまちづくり

コロナ感染症の影響で傷んだ地域経済振興のため、商工業部門では、経営力強化や事業継続の支援、新産業団地の整備や企業誘致による雇用創出。農業分野では、将来の担い手確保・育成や経営力強化への支援、スマート農業の推進、農産物の高付加価値化など6次産業化の後押し強化。幹線道路の整備や公共交通の維持・利便性向上をはじめ、鉄道駅を核とした中心市街地再整備や居住環境整備、まちなか緑化への取り組み、まちの賑わいや活力ある快適な都市環境の構築。



完成した玉満交差点

- ・将来を担う農業者育成事業 1624万円 将来にわたって持続可能な農業基盤構築のため、次世代を担う農業者の育成・確保
- ・水田農業等総合対策事業 3804万円 米・麦・大豆の生産性向上を図り、水田作物用機械の導入支援やコメ消費拡大の取り組み
- ・園芸農業等総合対策事業 4億1698万円 高い収益性と活力ある園芸作物の持続的発展のため、ハウス施設や省力機械等の整備支援



- ・産業振興奨励金 2億2891万円 事業者の設備投資等を支援、企業誘致の推進
- ・創業支援事業 1億1640万円 事業創業者への各段階に応じた支援を行う
- ・バイオ産業振興事業 3560万円 有望なバイオ技術を持つ企業の成長を支援し集積を図り、バイオ産業の拠点化を目指す
- ・地域企業経営力強化促進事業 1295万円 デジタル技術を活用し生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者を支援していく
- ・プレミアム商品券事業 1億5750万円 県と連携、プレミアム率20%の商品券発行
- ・中環状道路整備事業 3億1410万円
- ・内環状道路整備事業 2億8844万円



バイオで野菜作り



おトクな商品券



整備される大善寺駅前

令和4年度久留米市の3大重点視点

1、安全安心のまちづくり

災害・危機管理拠点機能やワクチン接種・PCR検査体制の確保と充実、自殺予防対策など、保健医療機能の充実に向け保健所体制を強化して、新型コロナウイルス感染症や度重なる浸水被害から市民の生命・健康・財産等を守ることを最優先に、安心して暮らせるまちづくりの推進。

防災・減災対策では水害対策のため流域治水推進プロジェクトチームを早速設置した。貯留施設等の整備による防災機能



の強化、国・県等関係機関と連携し、筑後川流域全体で水害を軽減させる流域治水の推進。避難環境の整備や、自主防災組織を中核とした地域防災力の強化を進める。市民との協働によるセーフコミュニティの推進。道路や上・下水道など社会基盤施設の計画的な整備・維持管理や長寿命化、脱炭素社会への取り組みを進めていきます



ドクターカー

- ・防災対策強化事業 3402万円 自主防災組織の資器材購入助成、地域との協働による避難所運営体制の構築など
- ・校区コミュニティ組織運営補助金 2億127万円 校区住民による自主自立のまちづくり活動促進のため組織運営助成
- ・市民活動・絆づくり推進事業 1311万円 協働によるまちづくりのため、市民団体や地域コミュニティ組織等への事業活動助成



- ・老朽空家等除却促進事業 1950万円 老朽危険空き家除却促進事業費補助金
- ・ごみ減量・分別リサイクル推進事業 可燃物収集運搬業務委託 4億7695万円 資源物収集 " 1億1099万円 粗大ごみ収集 " 6348万円
- ・特定不妊治療費助成事業 2051万円